

ふじさわボランティアセンターニュース

2022年10月号

ボランティア情報は裏面に掲載しています



発行：(社福)藤沢市社会福祉協議会
地域支援担当(ふじさわボランティアセンター)
月～金 9:00～20:00
土・日・祝 9:00～17:00 (第3日曜日は休み)
藤沢市朝日町1-1 藤沢市役所分庁舎2階
TEL:0466-26-9863
FAX:0466-50-3671
ホームページはこちらから→
<http://www.fujisawa-shakyo.jp>

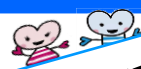


～地域とボランティア活動は「つながり」と「参加」のステージ
これからの地域福祉の大切なパートナー～

今回は、地域福祉プラザ 地域福祉活動センター(活動室)登録団体の活動をご紹介します!

藤沢市自閉症児・者親の会

1978年に、自閉症の人達の社会参加と自立を支援し、
地域への啓発活動を行うことを目的として設立した家族団体です。



どのような活動をしていますか?

『自閉症を知ってもらおう!』『自閉症の人たちを応援しよう!』
～社会の方々に障がいを知ってもらう活動をしています～

自閉症児者が自分らしく安心して、
心身ともにゆとりある日常生活を送れることを願い、
家族として支援者としての活動を行っています。

- ・藤沢市と共催の自閉症勉強会の開催
- ・未就学児、学齢期の子育てに関するおしゃべりサロンの開催
- ・広報誌の発行・神奈川県自閉症協会の事業参加
- ・藤沢市の障がい福祉関連の会議体などへの協力参加等

その他にも...

コロナ禍前はボランティアさんにもご協力いただき、コッキング苑までのウォークやライブなどのイベントを開催していました。

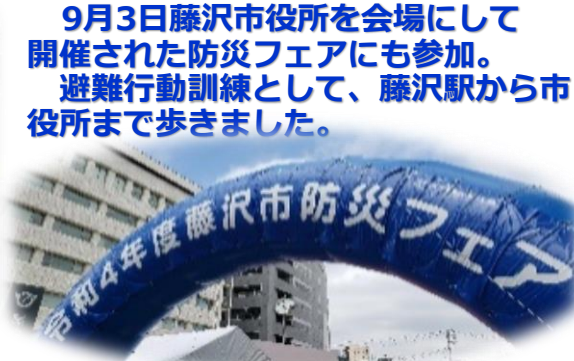
日本では4月2日から8日を『発達障害啓発週間』として、自閉症をはじめとする発達障がいについての理解を広げるための活動が各地で行われます。

藤沢市では、4月2日の『世界自閉症啓発デー』に地球を光のリレーでつなぐ世界規模のイベント『ライト・イット・アップ・ブルー』に江の島シーキャンドルが参加。あわせて市役所本庁舎にて自閉症啓発展を開催しました。

9月3日藤沢市役所を会場にして
開催された防災フェアにも参加。
避難行動訓練として、藤沢駅から市
役所まで歩きました。



Walk now for Autism!



We support Autism.

藤沢災害救援ボランティアネットワーク(FSV)さんと藤沢市社会福祉協議会もブース出展しました。

災害ボランティアコーディネーター養成講座や避難所運営ゲーム(HUG)等も実施しているんですよ。

被災地支援の際、ボランティア活動保険加入はボランティアセンターへお問い合わせください。





©written by 亜梨沙

ボランティア募集

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、募集内容が変更になることがあります。詳細は、ふじさわボランティアセンターにお問い合わせください。

◆施設での活動◆

デイサービス 花束 (地域密着型通所介護)

【活動内容】

- A：歌（カラオケ）の指導
- B：将棋の指導

【活動日時】

- A：月曜日（第3週以外）
- B：火曜日（週については応相談）

【活動場所】

デイサービス花束（藤沢市高倉 677-16）
長後駅から徒歩8分



【その他】

- ・新型コロナワクチンの接種が終了した方
- ・20～70歳までの方
- ・大学生可
- ・短期、単発活動可
- ・事前説明有り
- ・車、バイク、自転車可
- ・交通費支給あり



ボランティアセンターは、活動の入り口です。

ふじさわボランティアセンターは、ボランティア活動について「知りたい」「興味がある」「探したい」と思っている方々をサポートする場所です。

ボランティアを受け入れている施設等では事前見学をしている所も多く、安心して活動を始めることができます。お気軽にご相談下さい。



©written by 亜梨沙

もっと知ってほしい 里親制度



里親の活動は、短期間から長期間、小さい子から大きな子まで福祉施設の子どものための家庭体験の場など幅広いものがあります。

【講座内容】 児童相談所職員による里親制度の概要説明
児童福祉施設職員による入所児童についての説明
里親による体験談

【日時】 11月23日（水・祝） 10：00～12：00（入場無料）

【場所】 茅ヶ崎市役所本庁舎4階会議室1・2 【定員】 40名（先着順）
（茅ヶ崎市茅ヶ崎1丁目1-1）

【申込み・問合せ】 10月17日（月）より電話にて
電話 0466-84-1600
神奈川県中央児童相談所 子ども支援第1課

